

信 条

本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
(会則第3条)

法政大学社会学部同窓会報

Vol.66

法政大学社会学部同窓会

発行人 中正美(同窓会会長)
編集人 吉川新吾(会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
法政大学4号館社会学部A棟11階
TEL・FAX 042-783-2421
<http://www.hoseisoc-dousoukai.jp/>
郵便振替口座 02東京00140-1-63762

卒業おめでとうございます

優秀卒業論文 学生6名を表彰

社会学部同窓会支援「法政大学社会学部卒業祝賀会」開催



金井学部長

社会学部は、多摩キャンパスをさらにどのよう
に活性化させるかを考え、実践していく義務

前任の澤柿伸先生が法政大学常務理事・副学長に就任されましたので、その残り任期1年を引き継ぐ形で学部長に就任いたしました金井です。24年度の澤柿

社会学部長 金井 明人

2025年度を迎えて 多摩キャンパス活性化、 実践の義務

社会学部は、多摩キャンパスをさらにどのよう
に活性化させるかを考え、実践していく義務
ミを中心とした多種多様な

コミュニケーションと、その到達点としての卒業論文があります。ただ、その意義の浸透が、近年、学生の間で薄まってきた感じがしています。か、そしてもちろん講義や研究に関する環境や質をいかに高めていくのかなど。これらの課題について、現在、多摩キャンパス全体、あるいは法政大学全体で、抜本的な次元から議論がされてきているのですが、さらに練り上げていきたいと考えていますし、それに貢献していく所存です。

また、社会学部の大きな特徴・伝統として、専門ゼミを中心とした多種多様な提供していききたいのです。

社会学部同窓会キャラクターの名前 「しゃかピョン」「たまセミ」に決定

多摩キャンパス社学トリビア(「へえ〜そうなんだ」という豆知識)エピソードを紹介する4コマ漫画に登場するキャラクター名募集にたくさんの応募がありました。社会学部同窓会役員会にて、法政大学公式キャラクター「エコぴょん」の友達は「しゃかピョン」、町田市の市鳥カワセミモデルは「たまセミ」に決定しました。応募してくださった方の中から、次の方が選ばれました。
優秀賞3名: 小島悠莉さん(社会学部1年)、斎藤香耶さん(社会学部3年)、並木梢恵さん(社会学部3年)
佳作3名: 副田(小宮)千里さん(1982年卒)、仲村瑠夏さん(社会学部3年)、艶島彩さん(社会学部1年)
※学年は1月応募時点。



しゃかピョン



たまセミ



優秀卒論表彰学生と記念撮影

上の写真は優秀卒論表彰受賞学生との記念撮影、左下は祝辞を述べる中正美社会学部同窓会会長、右下2枚は会場の懇親の様子、全員で校歌大合唱。4面に表彰学生のコメントを掲載しています。



祝辞を述べる中正美社会学部同窓会会長

めでと
名
受
ま
知
受
ま
名
め

正美より祝辞がありました。引き続き、中会長より優秀卒業論文受賞者6名に賞状と記念品(Amazonギフトカード)が贈られました。

受賞者代表の挨拶では、安達葉さんと森遼太さんから感謝の言葉と共に、自身の論文について詳細な説明があり、卒業論文作成の為に研究にいらした様子を



社会学部教員も多数参加した卒業祝賀会



全員で校歌合唱

卒業後も続く! 広がる! HOSEI 社会学部コミュニティ 法政大学社会学部同窓会 2025年度定期総会 2025年6月14日(土)開催!

- 午前 ○校舎見学会 10:00 市ヶ谷キャンパス新校舎の見学ツアー(Y606教室集合)
午後 ○講演会 13:00 (受付開始12:30)
法政大学社会学部 新学部長 金井 明人 教授
演題:「映像と物語の認知科学的分析」についてのゼミの22年
○定期総会 14:00 24年度事業報告、決算報告、25年度事業計画(案)、他
○懇親会 15:30 会費6千円予定

会場

講演会・総会: 市ヶ谷キャンパス大内山校舎Y606教室
懇親会: 麹蔵市ヶ谷店(居酒屋)

未来へ

84年4月入学の1年生から通った多摩キャンパスは今年41年目。社会学部卒業生も多摩キャンパス世代が過半数。そして多摩1期生は今年60歳になります。▼社会学部同窓会が多摩移転から5年ほど経った89年3月25日に設立。きっかけは86年3月30日の学部創立35周年パーティーの席上、教員と職員の数人が「社会学部の同窓会をつくらう」とアピールを出したことでした。3年の準備の後、89年の参加で創立総会が開かれました。多数の先生方の尽力もあり、98年には正会員は1千人を超えました。(規約上、卒業生は全員「会員」のため自動的に加入し会費納入する会員を「正会員」と表記)。しかし、今年4月時点の正会員数は452人。第一世代の物故などでのところ減少傾向が続いています。▼ただ、最近では動きも。多摩キャンパス世代で学部同窓会の重要性を理解する方が現れ、役員会の一員となって同窓会の活性化に貢献してくれていることです。若い世代が自由に意見を出し合って学部同窓会の新しい時代をきりひらこうとしています。在学生支援を最重点としながらインターネットをフル活用し、世代を超えて法政大学社会学部コミュニティを豊かなものにしていきます。



充実した大学生活を送る

プロボクシングもその一つ

社会学科3年 金井明人ゼミ

堀内 文太



プロのリングに上がる堀内文太さん

現役プロボクサーの目線から映像分析研究を行う社会学部生。紹介された堀内文太さんは殴り合うボクサーの雰囲気はなく、身長171cmの「ひよろつとした」今どきの大学生でした。話を聞くうちに真面目な「好青年」という印象を強くしました。

（インタビュー＝高橋敏）

出身と学科、学年などをおしえてください。

堀内 横浜出身で、金井明人先生のゼミで学んでいます。ボクシングジムで週6

きつかけは？

堀内 高校の時に格闘技をやっている友達がいいて、そ

の影響で大学に入る頃にフィットネス感覚で始めました。練習を続けるうちに、

ジム側からプロに誘われました。親からはすぐやめてくれと言われていました。

——— そうですね（笑）。プロとしての戦績は？

堀内 プロ試験には昨年の2月に合格しました。プロになつてからの2試合は1勝1分けて、3月29日が3試合目です。本来右利きですが、構えはサウスポーで、カウンターの右フックが得意です。次の試合はスーパーバンタム級（55・3kg）で、それ以降はバンタム級（53・5kg）に下げる予定です。太らない体質で、減量

はあまり苦労していません。

——— 社会学部で学んでいること、ボクシングを続ける理由などお話しください。

堀内 ゼミが映像研究・認知科学がメインなので、ボクシング映画を使い、殴られて痛いという表情を、戦っている相手はどう認識するかに注目して研究しています。卒業後のことはまだ考えていませんが、ボクシングは社会人になつても続けたいと思っています。ボクシングは一番わかりやすい個人スポーツで、今後

4勝すると4回戦から6回戦に上がるので、一つ一つクリアしていきたいと思っています。

——— 3月29日の試合を頑張ってください。ありがとうございました。

※残念ながら試合は敗戦。負けてしまうことがどれほど悔しくつらいものかわかりました。この試合のことは絶対忘れず、反省点を活かし次の試合に臨みます。」というメールをいただきました。社会学部同窓会は、これからも堀内さんを応援していきます。



「社会におけるイノベーション理論と実践」をテーマにした社会課題の解決策を考案し実現可能性を検証

糸久正人教授（社会学・イノベーション論）ほか担当



糸久正人教授

——— まずは自己紹介を。

糸久正人です。2013年に社会学部社会政策科学科の教員として着任しました。体育会サッカー部の部長を兼務し、学生たちの活動をサポートしています。キャンパスのある城山猟友会にも所属し、キャンパス内のイノシシ対策（駆除）に協力することもあります。糸久先生のご専門についてご教示ください。

私の専門分野はイノベーション論です。特に、新し

い技術や事業が社会に実装される際の「ルール形成（規制・標準）」と、多様な関係者が連携して価値を創造していく「エコシステム戦略」の関係性に着目して研究を進めています。この知見を活かし、NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）のフェローも務め、これまでに経済産業省や国土交通省などの政府の委員会にも参加してきました。

——— ゼミでは、どのような研究をされていますか。

私のゼミ（演習）では、「社会におけるイノベーション理論と実践」を大きなテーマとして掲げ、PBL（Project Based Learning）

aring...課題解決型学習」の手法を積極的に取り入れています。単に理論を学ぶだけでなく、「現地現物」の精神を重視し、具体的な社会課題の解決策となるビジネスモデルを学生たちが考案し、その実現可能性を検証するPOC（Proof of Concept...概念実証）まで行う点が特徴です。その成果として、例えば8つの大学が参加する社会課題解決をテーマとしたビジネスモデルコンテストでは、私のゼミのチームが2年連続で準優勝を果たしました。また、現場を知るために企業訪問なども積極的に行っています。

——— ソーシャルイノベーションセンター長としての経験をお話してください。

はい。22年度にまず多摩地域交流センター（HUC C）のセンター長を務めました。そして、その活動を発展させる形で、23年度にソーシャルイノベーションセンター（SIC）を新たに設立し、初代のセンター長を24年度まで務めました。センター設立の背景には、30年頃に予定されている経済学部の市ヶ谷キャンパスへの移転を見据え、社会学部が拠点とする多摩キャンパスの新たな「顔」となるような活動拠点を作るといいうミッションがあり



明治大学のゼミと合同でベトナムに赴き、TOTOの現地工場・事業所などを訪問した夏合宿。

HUC Cが約10年間培ってきた「地域まるごとキャンパス」という理念、すなわち地域との多様な交流活動を継承しつつ、SICではそれを一歩進め、地域課題の解決に向けた仕組みづくりを大学が主体的に実践していくことを目指しました。SICでの活動は着実に実を結び、センターのプロジェクトから、法政大学独自の表彰制度である「自由を生き抜く実践知大賞」において、大賞など多くの

賞を受賞することができました。これらの受賞は学生たちが主体的に社会課題に取り組んだ成果であり、センターとしての活動の意義を示すものと考えています。

——— 教授会執行部主任としての担当や今後の見通しなどをお知らせください。

25年度から教務主任を務めるにあたり、現在、社会学部が直面している大きな変化、すなわち30年頃を目標とした経済学部の市ヶ谷キャンパス移転を念頭に置いた学部運営が重要になると考えています。教務面（教育内容やカリキュラム）においては、社会学部が長年培ってきた良き伝統や学問的基盤を維持しつつも、現代的基盤を維持しつつも、現代社会の動きや新しいテーマ、そして学生たちの多様なニーズに、よりの確に込められるような教学改革を進めていく必要があると考えています。

社会学部卒業生のみなさん 交流と連携を深めましょう！

在校生のみなさん 業界研究・就職相談も歓迎します！

株式会社 日本ビジネスマッチング

代表取締役 三上 純昭

昭和53年(1978年)3月 社会学部 社会学科 卒業
体育会スケート部スピード部門OB会 会長
株式会社バイク王&カンパニー 取締役 監査等委員

会社を設立し20年が経過しました。引き続きよろしくお願い申し上げます。

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-9 須藤ビル4F

URL : www.matching.co.jp

MAIL : mikami@matching.co.jp

国際証券(株)〔現 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)〕企業開発部長を経て、平成13年(2001年)11月、㈱日本ビジネスマッチングを設立

法政大学の思い出

学生たちを育ててくれる真剣勝負



田嶋淳子先生

21年間法政大学で国際社会学と社会調査実習、大学院の研究指導（ほとんどが中国人留学生）などを担当してきました。この21年間で研究科長を担当した2年間と在外・国内研究の3年間を除き、16年間毎年社会調査実習（あるいは実習ゼミ）を担当してきました。田嶋の社会調査実習では

1年間を通じて、自ら問いを立て、対象者へのインタビューを通じて、質的な調査データを集め、それを分析し、論文を書き、報告書を作成します。実習はその名のとおり、あくまでシミュレーションですが、社会を対象とする調査ですので、真剣勝負であることは間違いありません。これまでに横浜中華街、新宿区大久保地域、豊島区池袋地域、荒川区三河島地域、川崎市外国人市民代表者会議などを対象としてきました。

2024年は最後の年で、5回目の大久保調査を実施しました。書きあがった報告書はお世話になった方に礼状とともに送りま

社会学部教授 田嶋 淳子

法政大学新総長に

ダイアナ・コー先生



ダイアナ・コー法政大学総長（総長室提供）

3月31日、法政大学の総長にDiana Koh（ダイアナ・コー）先生が就任しました。60年生まれ。英国統治時代の香港出身です。

99年4月 法政大学第一教養部専任講師に着任。第一教養部助教授を経て、03年4月 法政大学法学部助教授、05年4月 法政大学

法学部教授。08年4月から法政大学グローバル教養学部教授（現在に至る）。この間、同学部の学部長を2回務めています（15年4月～17年3月、19年4月～

25階で眺めの良い
校友談話室が拡張

法政大学には卒業生が利用できる施設が複数あります。3月上旬、市ヶ谷キャンパスの「ボアソナード・タワー」25階にある校友談話室が拡張され、より使いやすくなりました。

事業計画など協議
校友会総会が開催予定

一般社団法人法政大学校友会（以下、校友会）は、6月28日、第12回定時総会（代表議員会議）を開催します。



2019年12月最後のゼミコンパ
（コロナ禍でこれ以降ゼミコンパはできなかったのが残念！）

には感謝しても感謝しきれません。先輩たちの積み重ねが後輩たちを同じフィールドに立たせてくれるので

箱根駅伝応援／

秋の予選会に期待！

1月3日、品川駅前（第10区）で1区～9区走者の想いを引き継いだ最終走者に声援をおくりました。



10区中央学院大学選手（前を追う法政行天陽虹選手）後援する社会学部同窓会・校友会

社会学部からは5名の選手が出場しましたが、法政大学は、往路16位、総合15位となり、連続シード権獲得とはなりません。坪田智夫監督はじめ、選手の皆さんお疲れ様でした。そして、感動をありがとうございました。うございました。

「都市と地域の社会学」を

担当する多摩キャン育ち

社会学部社会学科教授 茅野 恒秀



茅野恒秀先生

皆様はじめまして。「お久しぶりです」という方々も、この同窓会にはいろいろしゃやいます。

1997年に社会政策科

学科2期生として社会学部へ入学した「多摩キャン育ち」の卒業生です。大学院政策科学専攻（現・公共政策研究科）の1期生として研究を続け、日本自然保護協会、岩手県立大学、信州大学での勤務を経て「母校」に着任いたしました。

「地」への足のつけ方を試行錯誤してきました。社会学部では「都市と地域の社会学」や演習を担当します。ますます複雑化する社会状況に対して、複雑さを安直に単純化することなく粘り強く思考し、この社会をよりよきものとするために実践を厭わない学生を一人でも多く育てていきたいと思っています。

現代社会の問題を

哲学の観点から研究

社会学部メディア社会学科教授 馬場 智一



馬場智一先生

2025年4月に着任した馬場智一です。「哲学」などを担当しています。東京で2年勤めたのち、出身の長野県の短大と県立大学に計10年勤めました。専門は哲学、倫理学、思想史で、特に20世紀の仏独の哲

業にも活かし、グループごとの短い対話を行っています。学習内容の消化、相互的な知的刺激、孤立の防止が狙いです。

初めまして

留学生必修科目「日本語」、選択科目「ビジネス日本語」などを担当

社会学部任期付講師 安達 万里江



安達万里江先生

はじめまして。2025年度より社会学部に着任いたしました安達万里江と申します。本学では多摩4学

をしてほしいということです。そして、それについて「母語や英語だけでなく、日本語でも発信できるようにすることを目指してほしい」と伝えています。それが将来、日本社会文化の中で一市民として自由に生き抜く糧となると信じています。そして、いつの日かどこで学生たちが皆様とつながることをイメージしながら日本語教育に努めてまいります。

優秀卒論表彰

受賞者から

◆山田 将貴（社会政策科学科）
「日本・インドネシア間における国際労働移動の社会学的研究—インドネシア人技能実習生を事例にして—」：
3 年間ほどの時間をかけて練り上げてきた卒論、当然一筋縄ではいきませんでした。「この問いの設定で大丈夫なのか」「今書いている文章は何のための文章なのか」と悩み抜いた 3 年間でした。その苦労が報われたことを誇らしく思うと同時に、今後はこの経験を法政大学の後輩たちに何かしらの形で還元していけたらと考えています。 惠羅さとみゼミ

◆安達 栞（社会学科）
「フィンランドにおける「リサーチベース」の教師モデルへの合意はどのように形成されたのか —1990年代の TRN と 2000年代のVokke Projectに着目して—」：2 年生の時にフィンランドの教員養成

に魅了され研究開始。英語の文献を読むことよりも、まだ手をつけられていない、自分のオリジナルの問いで、これから先も探究していきたいと思えるものと出会うことの方が難しかったです。優秀論文に選んでいただけたことで、少しでも指導教員への恩返しができたのではないかと、嬉しく思っています。平塚眞樹ゼミ

◆森 遼太（社会学科）
「中心市街地における大型空き店舗の再活用過程に関する研究—青森県弘前市を事例に—」：
大型空き店舗の再活用は、私が小学生の頃より関心を持ち続けてきた都市課題です。地元の駅前に佇む大きな空ビルは、商店街に暗い影を落としていました。これを活用できれば、どんなに素晴らしいことか。再活用の成功因子を見出すべく執筆した拙稿がこの度優秀卒業論文に採択され、私の研究成果を社会に還元できる喜びを噛みしめています。

谷本有美子ゼミ

◆鮎澤 史（社会学科）
「CSV 活動への消費者の協力を促すメッセージの検討」：
執筆当初は、膨大な研究結果を一つの論文にまとめ上げることができるのか不安でしたが、最終的にこのような名誉ある評価をいただけて大変嬉しく思います。この成果は私一人の力ではなく、所属するゼミの先生方やゼミ生、調査に快くご協力くださった方々、家族の支えがあったからこそ得られたものであると考えております。 諸上茂光ゼミ

◆小倉 美紗希（社会学科）
「『大学進学率の男女差の地域差』を生み出す要因は何なのか？—『女子生徒等の理工系分野への進路選択における地域性』についての調査, 2021』を用いて—」：
研究のきっかけは、地元鹿児島より大学進学を機に上京し、教育格差の存在を、

身をもって感じたことでした。自身の出身地にも深くかかわる研究課題に向き合う辛さもありましたが、何とか最後まで書き上げた本論文を、優秀卒業論文として採択していただいた際の喜びはひとしおでした。 多喜弘文ゼミ

◆千葉 唯慧（社会学科）
「ボランティア活動への参加促進に向けた参加者と地域住民の実態と意向の調査—ボランティアへの参加動機のインタビューを通じて—」：
7 歳の頃からボランティア活動を継続してきたため、ボランティアに関する研究をさせていただきました。多摩キャンパスは私の地元でもあり、大自然の中でさまざまな経験をし、多くを学ばせていただきました。今回、賞をいただけたことで、実り多き大学生活において、花を咲かせることができたように感じます。大学生活での経験を糧に新たな実を結べるよう努力していきます。 森幹彦ゼミ

【埼玉県】
越谷市 横山 隆
58 年卒
5 期生、全員「卒寿」越えと思います。小生は病院自宅、施設の 3 本立てで余命保っています。本年年始アメフト、駅伝で母校の名前が出て励みになっていきます。「MARCH」の「H」の上に「C」がついて笑ってしまいましたが、「H」が無ければすべて成り立ちません。田中優子元総長が江戸文化について語るテレビ番組（関口宏さんが司会）を最近観ました。（村山重忠ゼミ）

【千葉県】
船橋市 庭野 眞佐子
67 年卒
同窓会報で「印度料理シタル」の紹介記事を見ました。近いので一度足を運んでみようと思っています。シタルを良く知っている友人がいました。大変、人気店だそうです。（北川隆吉ゼミ）

【東京都】
渋谷区 太田 昭郎
57 年卒
学窓を巣立って 67 年が経った。渋谷から路面電車に乗り 20 分程で校舎に。工

学部と新協劇団と同居だったつけ（麻布校舎）。当時は米軍立川基地拡張反対、共産党の法政大学細胞を名乗る学生が「授業ボイコットして反対集会をやるぞー!」。すると、他の学生は「俺たちは授業を受けに来ている。集会をしたいやつは別のところでやればいい」。すると、自分は「基地拡張が（日本）のこれからに」何をもらすか考えたか、「俺は今、学生だ。卒業したら考える!」。「それじゃ、遅いー!」というやり取りになりました。「えらい大学に入ってしまった」と思いましたね。（村山重忠ゼミ）

【静岡県】
下田市 山田 光弘
66 年卒
66、67 年の卒業生も社会に出てから色々な経験をしました。私も 80 歳になり高齢化。（社会学部の）先生方も様変わり。勉強の内容も幅広くなったな、と思います。（田代正夫ゼミ）

「恩師金山行孝先生を囲む古希の会」（4月19日）
古希の会
1977年度卒「恩師金山行孝先生を囲む古希の会」令和7年（2025年）4月19日（土）ロイヤルバインズホテル千葉「汐葉（SHIOSAI）」にて

◆Iゼミで初めて出会ってから半世紀、年月が経っても不思議なくらい仲がいい同期。今回は先生と同期の仲間と一緒に時間を過ごすことができて、ほんとうに幸せでした。自分が歳を重ねるとともに、先生の優しさがますますわかるようになり、感謝の気持ちでいっぱいです。私たち教え子が幸せに元気にそして仲良くしていくことが、一番の恩返しだと思っています。先生、OB会のみなさん、次は総会でお会いしましょう!!（78 年卒 枝 真喜子 旧姓橋本）

◆メンバーは各自人生の難局を乗り越え無事古希を迎えることが出来ました。互いに付かず離れずのこの 50 年間で過ごしてきました。また、先生は昨年奥様を亡くされたこともあり、私達としても悼む会を行いたかったという思いが開催に繋がりました。先生からは先月肺炎を患われ一月余り前に退院なさったと伺い驚きました。この会に参加しなければという思いがギリギリの励みとなったと聞き逆に嬉しく感じました。また、私の卒論のテーマを覚えていくくださっていて、テーマについてご質問をいただきました。テーマは「人口政策と静止人口論」で、私が在学中、日本は人口増加を抑制する政策を唱えていたにも関わらず、この半世紀で逆転し人口減少対策の政策が急務となっていました。先生からのご質問で改めて時の流れの速さと重さを実感しました。そして、その時間を共有出来る恩師と友がこの場にいることの幸せを再認識しました。（78 年卒 関口 和子 旧姓山口）

寄付者ご芳名
24 年 11 月〜25 年 3 月
（敬称略）
皆様からお寄せいただいたご厚志に心から感謝いたします。

17 口 須藤春夫ゼミ
10 口 宮杉早苗江
7 口 坂元 要
杉本 昇
表 信二
庭野眞佐子
森田 靖也
熊谷 良彦
石川 光彦
菊池 美園
中 正美

2 口 木村 幹雄 誠
榎本 政實
栗原 唯男
小花 一廣
中村 文雄
川勝 幸雄
土屋 公治
濱岡 典男
杉原 伸夫
福田 栄一
近藤 透
武井 勝彦
都築 良
会田 勝
久保田和幸
鈴木 優介
阿部 有造
河村久美子

◆今年 95 歳になる金山先生をお迎えして、古希を迎える（迎えた）ゼミ OB で 2 時間歓談しました。金山先生と初めてお会いしてゼミ生になったのが 1975 年、今年でちょうど半世紀になります。ゼミ生となることで知り合った多くの先輩や仲間、1979 年に創立した金山ゼミ OB 会という集い、これからも大切にしていきたいと思っています。金山先生どうぞお元気で。（78 年卒 杉田 隆）

◆78 年卒のゼミ生が先生ご自宅近くの千葉市内ホテルに集まりました。先生は変わらずお元気で、記憶も確か。短い時間に多くの事を学ばせていただきました。ゼミ OB 会は本年 126 号の会報を発行予定。奇跡の OB 会が続いています。法政社会学部で得た出会い、「人生の宝」を大切にしていきたいです。（78 年卒 高橋 敏）



代表取締役

濱岡 公治

1976 年 3 月卒業 陸上ホッケー部

有限会社 エイチアイジー

〒734-0023 広島市南区東雲本町 1 丁目 8 番 2 号 HAMAOKA.BLD 201

TEL (082) 890-8060 FAX (082) 890-8066 携帯 090-8996-2096

E-mail hig1218@gmail.com

事故・故障 24 時間安心ダイヤル 0120-024-024



中央 A I 専門学校
中央福祉医療専門学校
中央アートスクール

理事長
校長

宮杉 早苗江

本部 〒323-0022 栃木県小山市駅東通り 2-24-28
TEL 0285 24 1571 FAX 0285 24 2522 msanae@peach.ocn.ne.jp
http://www.chuo-fukushiiryuu.ac.jp http://chuo-art.jp/http://chuo-ai.jp/
1970 年 3 月卒 田沼肇ゼミ

村串 仁三郎 著（法政大学名誉教授）

『現代日本の国立公園制度の研究』

—国立公園は自然保護の砦か—

レジャーランド・リゾート地かを問う

（時潮社、6,000 円）

1959 年 3 月卒 長谷川博ゼミ II 部



法政大学社会学部同窓会

理事

塩田 利明

〒347-0012 埼玉県加須市多門寺 1153
TEL 0480-68-5118
1967 年 3 月卒 土生長穂ゼミ



法政大学社会学部同窓会

幹事

藤永 正順

自宅 〒733-0815 広島市西区己斐上 3-3-28
TEL. 082-272-5534
1957 年 3 月卒 中島正ゼミ

法政大学社会学部同窓会 監事
法政大学 2 部 9 条の会 世話人
ガザとウクライナに平和を！ 核戦争反対！

司法書士

木村 誠

〒101-0046 東京都千代田区神田多町 2-7 翔和多町ビル 2 階
TEL 03-3256-7058 / FAX 03-3251-2205
1977 年 3 月卒 土生長穂ゼミ

法政進学で決まった私の人生、インドとのご縁 食文化交流、日印両国に役立つよう頑張りたい

私は1973年入学です。熊本の浄土真宗を宗旨とする中高一貫の学校を卒業後、1年浪人して社会学部社会学科に入学しました。大学でも1年留年したので、結果2年遅れて社会人となりました。

家は木材商でしたが、ドルショックなどの当時の経済混乱に巻き込まれ、やむなく会社を閉じてしまったので、私の東京での学生生活は楽ではありませんでした。

昼は学業と日本拳法夜はバーでバイト

私は日本拳法部に籍を置き昼間は学業とクラブ、夜はアルバイトと毎日タフな生活を送っていました。1年生時のバイトは、当時東洋一の規模を誇った赤坂のキャバレーのバーテンダーでした。

た。バーのマネージャーは、自宅に法政の野球部員数人が下宿しているというので、同じ法政の私を可愛がってくれました。しかし、2年生になると店から本職で働くことを勧められたので、固辞してバイト先を変えてしまいました。

ただ、そのころ私の頭には、これからは飲食業が伸びるとの予感が起きていました。レストラン経営をしたいと思っ

た私は、学生の内に出来る限り沢山、食にかかわる仕事を経験しておこうと考えて、色々な業態で働きました。そして最後に入店したのが「純印度料理アジャンタ」でした。アジャンタとの関りについては同窓会報65号で書かせて頂いています。それは人生のターニング

ポイントとなりました。1981年に「印度料理シタール」を現在の場所（千葉市花見川区）に創業してからは、レストラン事業を核に周辺事業として主にマンゴーを中心とした食材の輸入卸を始めました。その後は紅茶、スパイス、野生蜂蜜とアイテムを増やしてきました。

インド産マンゴーの輸入は30年が経過

野生蜂蜜は砂漠化の防止、水資源の確保、少数民族の保全と経済的自立を目的に、国連の天然資源開発プロジェクトとインド政府が協力して始めた事業です。インド産アルフォンソマンゴーの輸入販売は、始めてからすでに30年が経過しましたが、この二つの事業は少なからず両国のお役に

立っているように感じます。

私共シタールは、これからも日本とインドの食文化交流、ビジネスへの関りを通して日印両国の社会に役立つよう頑張つてまいりたいと思います。

＜プロフィール＞増田泰観（本名は泰三）1953年10月4日熊本県生まれ。78年社会学部社会学科卒。（前）シタール代表取締役、印度料理シタール店主。

Vijay アルフォンソマンゴー輸入販売元、国連天然資源開発プロジェクト Melghat Hunting Honey 輸入販売元、公益財団法人日印協会評議員、商業界ゼミナール千葉県同友会会長。

シャカイ人 OB・OG



増田 泰観さん

1978年3月卒、社会学科

私論 論

ケアワーカーが正当に評価される社会をめざして

田所 真理子ジェイ
（2021年3月卒・増田正人ゼミ）

昨年9月19日、東京高等裁判所で、過重労働により亡くなった家事労働者の労災が認められる判決が言い渡されました。これまで「無権利状態」に置かれてきた家事労働者の状況を大きく変えうる歴史的な判決です。

2015年春に、1週間24時間拘束状態でぶつ続けで働かされていた家事労働者が亡くなり、遺族は労働基準監督署に対して労災認定を求めました。しかし、日本では家事労働者は労働基準法や労災保険は適用されていないために、亡くなった家事労働者の死は労災ではないとされてきました。

このように日本では「家事労働者は労働者ではない」と扱われ、家事労働者を最低賃金以下で働かせることも、過労死水準で働かせることも合法的にできてしまう状況がずっと続いてきました。

私は大学卒業後、労働・貧困問題に取り組むNPO法人POSSで活動しています。そこでの活動を通じて、上記の家事労働裁判の支援も行ってきました。当初、勝率3%だと言われていた裁判を勝ちぬくことができたのは、それまでほとんど不可視化されてきた「家事労働者の無権利状態」の実態を告発し社会に広く訴えてきた社会運動の力があつたからだ、私は確信しています。

裁判勝訴は、ケアワーカーの権利が実現される社会への道を開きました。一方で、私たちの相談窓口へのケアワーカーの労災を認める判決を喜ぶ田所さん（前列右）たち

のケアワーカーの相談は、絶えず、ケア労働者の過酷な労働状況は深刻化しつつあるのも現実です。

修士課程で介護労働の矛盾を研究

現在私は、修士研究にて市場化する介護労働の矛盾を明らかにするために、スキマバイト化する介護現場の労働過程に注目して研究を進めています。支援現場での実践と研究活動を同時に行いながら、ケアワーカーが正当に評価される社会の実現を目指してこれからも活動を続けていきます。



追悼

中山重臣・元会長逝去にあたり 校友会バッチも一緒に埋葬できました



在りし日の中山重臣元会長

本年1月10日に中山重臣元会長のご子息より、昨年12月23日にご逝去され、既に葬儀も終わっているとのことご連絡をいただきました。ここに謹んでご冥福をお祈り致します。

中山元会長は、鹿山秀佳会長の後を引き継ぎ、2010年6月から14年6月まで社会学部同窓会会長としてご尽力されました（1961年卒）。

会長に就任する前には、校友会設立会議にも熱心に関わつていたとお聞きしました。

記憶を辿ると、お酒を飲むと必ず奥様のお話をされていたことを思い出しました。ここに謹んでご冥福をお祈り致します。

私が話を聞くようになってからは、奥様を先に亡くされていたことから、相思相愛で人生を歩まれた寂しさがあったのだろうと、今になって思います。

ご子息から、一つお願いごとをされました。それは「何時も背広の襟に、誇らしげにつけていた校友会の

金色のバッチが見当たらない。お骨と一緒に埋葬したいが手に入らないだろうか」というお願いでした。

校友会事務局に問い合わせたところ親切に郵送いただき、今年1月26日に、現中会長と一緒に自宅を弔問した際、手渡すことができました。

法政大学卒業を誇りの想いをお聞きしました

ご子息には大変喜んでいただき、骨壺の中に納めるのを見届けました。

ご子息からは、法政大学卒業を誇りに生きて来られた強い想いを聞かせていただきました。奥様を愛し、

【訃報】

ご遺族から、次の方々の逝去の連絡をいただきました。謹んでご冥福をお祈りします。

会員

高沢 豊伸（62年卒）
2021年逝去
渡會 豊明（71年卒）
2024年5月逝去
中山 重臣（61年卒）
2024年12月逝去



法政大学社会学部同窓会

常任理事 中村 一廣

自宅〒277-0086 千葉県柏市永楽台 3-8-3
1961年3月卒 増島宏ゼミ

法政大学名誉教授
NPOサポートセンター理事



法政大学社会学部同窓会

副会長 山岸 秀雄

携帯090-1461-1525 逗子市在住
hideoyamagishi 7@gmail.com
1969年3月卒 佐藤毅ゼミ

株式会社グレイスアセットマネジメント

代表取締役社長

仲田 広道

〒215-0007 神奈川県川崎市麻生区向原 1-7-11
TEL 044-(952)3023 携帯 080-9571-8326
E-mail: nakada2656@gmail.com
1978年3月卒 中林賢二郎ゼミ

社会学部同窓会のホームページが変わります
リニューアル進行中！
同窓会のネットワークを広げよう

①社会学部卒業生の半数以上が多摩キャンパス卒業生となり、ネット世代である、より若い世代を同窓会活動に巻き込みたい。

↓SNS等を通じたネットワークの広がり

②財政難が続いていることから、より多くの卒業生に学部愛を再認識してもらい、同窓会活動に参加

会報65号でお知らせしましたように、役員会で検討を重ね、HPリニューアル作業に取り掛かっています。リニューアルには次のような理由があります。

↓画面・内容の見直しと刷新

③自分たちの手でサイトの更新を行い、よりリアルな情報発信を行う。これにより、経費削減を目指す。

↓情報発信数の増加と経費削減

④自分たちの手でサイトの更新を行い、よりリアルな情報発信を行う。これにより、経費削減を目指す。

抜出します。

リニューアル後は、年間20万円の経費削減が見込めます。

9月頃のお披露目を予定していますので、会員の皆様には要望等ございましたら、事務局までお知らせください。(役員会)

サイトマップ

(社会学部同窓会ホームページ)

TOPページ

社会学部同窓会について

活動報告一覧ページ

同窓会報一覧ページ

教えと絆先生・OB・OGの今

先生の連絡先一覧ページ

先生の連絡先記事ページ

OB・OGの活躍一覧ページ

OB・OGの活躍記事ページ

リンク

過去のページ

お問い合わせ

第5号議案 2025 年度予算(案)

2025年度 予算案

収入の部

費 目	予算額	備考
前年度繰越金	844,643	
会費	1,000,000	年会費3000円
寄付金	150,000	
広告料	300,000	会報66号・67号
総会会費	175,000	開催の連絡、懇親会
利息	500	三菱東京UFJ
終身会員徴収事務代行手数料	20,000	
定期預金振替	500,000	HPリニューアル経費として
計	2,145,500	
合 計	2,990,143	

支出の部

費 目	予算額	備考
事業費	250,000	卒業祝賀会支援、優秀論文表彰等、駅伝応援、キャリア支援事業他
総会費	175,000	開催の連絡、ZOOM運営経費等
会議費	40,000	役員会・事務局会議等
会報発行費	540,000	
印刷費	350,000	会報印刷(66号・67号)
発送費	100,000	会報発送(佐川メール便)
雑費	50,000	会報編集交通費等
渉外費	50,000	
賛助金他	20,000	他学部同窓会祝い金等
慶弔費	30,000	
事務局経費	1,276,000	
人件費	400,000	事務局員
交通費	50,000	会報発送、事務局会議、その他
通信費	70,000	
備品費	40,000	
消耗品費	50,000	インク、ラベルシール、コピー用紙等
印刷費	50,000	名刺、封筒、葉書等
IIP経費	300,000	更新コスト12カ月 サーバー借用料、他
事務室賃借料	36,000	電話代・冷暖房代・水道代含む
雑費	70,000	振替料金、振込手数料
単年度支出	500,000	HPリニューアル経費として
小計	2,831,000	
予備費	159,143	
合 計	2,990,143	

※この他社会学部同窓会資産として定期預金、450万円を所有しております。

近況を交流しましょう！ 寄稿のお願い

社会学部同窓会報の短信欄や各コーナーに原稿をお寄せください。社会学部の卒業生ならどなたでも投稿できます。短信の場合は200字を目安に、区市町村までの居住地、卒業年(3月時点)、氏名、ゼミ名を明記の上、メール、ファクス、郵送で社会学部同窓会事務局：hoseishado2421@gmail.com まで。

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*団塊世代OB、それなりに努力中です
フリーランス・ジャーナリスト
日本ジャーナリスト会議 会員

山田 幹夫

1975年3月卒 芝田進午ゼミ

法政大学社会学部同窓会

会長 中正美

TEL.090-8586-1242
E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

社会学部教授会執行部と懇談会を開催
学部同窓会の存在意義について意見交換

社会学部同窓会は4月14日、社会学部教授会執行部との定例の懇談会をおこないました。

教授会執行部側の参加者は金井明人学部長、鈴木まみ主任、糸久正人主任、堅田香緒里副主任、社会学部事務課の奈良課長でした。

写真右列奥から金井学部長、鈴木主任、堅田副主任、糸久主任。

左列奥から中会長、奈良事務課長

長、高橋敏副会長が出席しました。

冒頭、金井学部長から家族と品川駅付近に出かけた際に偶然、箱根駅伝沿道応援の同窓会の姿を見る機会があった、という経験の紹介がありました。

一方、中会長は3月24日の学部の卒業祝賀会について「例年よりも壇上の話をきちんと聞く学生たちの姿勢が印象的だった」と謝辞を述べました。

その後、学部と同窓会の現状の課題について互いに報告しあいました。金井学部長から学部を取り巻く最近の出来事の振り返りを受けました。この中で法政大学のキャンパスのグラウンドデザインが5月に公開予定という話がありました。

社会学部は多摩キャンパスでどうしていくのか、議論を進めていくそうです。また、卒業論文提出率の減少傾向に歯止めをかける対策の表明もありました。

今年度の入学生数は895人で微増でした。「私大」上位校が入学生数をやや絞ったことも背景にあるのでは」ということでした。

同窓会からは、高橋副会長・総務担当から資料を示しながら収支状況を説明。「会報発送正会員数は約450人、直近の年度単体の会費納入者は149人まで落ち込んでおり、財政を取り崩しながら活動しているが、学生支援を中心とした事業は縮小せず支出の見直しで臨んでいる」と報告しました。

教授会執行部側から「校友会から学部同窓会運営への支援は」などの質問が出され、中会長が「学部同窓会」は「校友会のパートナー組織の一つだが、財政的な援助はなく独自財政で活動している」と答えました。

その後、社会学部への支援、先生方と連携しての卒業生ネットワークづくりの拠点としての社会学部同窓会の存在意義について意見交換をおこない、今後の協力関係を確認したうえで懇談会を終えました。

味と香りの調べを奏でる since1981

印度料理シタール

◆営業時間
10:30 ~ 21:30
(ラストオーダー 20:30)

◆12/31・1/1 のみ休業

https://sitar.co.jp/

印度料理シタール 検索

〒106-1601 東京都港区新橋1-10-16 京成検見川駅徒歩3分 JR新検見川駅徒歩12分

(有)シタール 代表取締役 増田泰親 (本名は泰三)
1973年 社会学部社会学科卒

近況を交流しましょう！ 寄稿のお願い

社会学部同窓会報の短信欄や各コーナーに原稿をお寄せください。社会学部の卒業生ならどなたでも投稿できます。短信の場合は200字を目安に、区市町村までの居住地、卒業年(3月時点)、氏名、ゼミ名を明記の上、メール、ファクス、郵送で社会学部同窓会事務局：hoseishado2421@gmail.com まで。

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*団塊世代OB、それなりに努力中です
フリーランス・ジャーナリスト
日本ジャーナリスト会議 会員

山田 幹夫

1975年3月卒 芝田進午ゼミ

法政大学社会学部同窓会

会長 中正美

TEL.090-8586-1242
E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

2025 年度
法政大学社会学部同窓会
定期総会 議案書

日程			
10:00	校舎見学会	Y606 教室に集合	終了後各自退室
12:30	受付開始	大内山校舎 6 階 Y606 教室	
13:00	開会の辞 講演会	法政大学社会学部 学部長 金井 明人 教授 演題：「映像と物語の認知科学的分析」につ いての私の 22 年	先生のご都合により講演会が先 になります 200 席によるオンライン同時開催
14:00	定期総会	活動報告、決算報告等	
15:00	移動	麹町 市ヶ谷店 (050-5385-3542)	
15:30	懇親会	千代田区九段北 4-2-6 市ヶ谷ビル B 1	

【2025 年度定期総会へのご案内】

1、開催内容
午前 ○10:00～ 校舎見学会
市ヶ谷新校舎の見学ツアー
市ヶ谷キャンパス大内山校舎 Y606 に集合
午後 ○13:00 講演会 <12:30 受付>
＊講師：法政大学社会学部 新学部長 金井明人教授
＊演題：『映像と物語の認知科学的分析』について
ミの 22 年

2、開催会場
○総会・講演会：市ヶ谷キャンパス大内山校舎 Y606 教室
○懇親会：麹町 市ヶ谷店 (居酒屋)

3、開催形態
上記教室にて対面で開催。希望者にはオンライン配信

(注＝金井先生のご都合により講演会を総会前に実施)
○14:00 定期総会 <受付開始 12:30>
「2024 年度事業報告」「決算報告」他
○15:30 懇親会 (会費 6 千円予定)

多摩キャンパス卒業世代が社会学部卒業生の半数以上を越えたことから、役員間で議論を重ね、まずは来年度の総会について次のように提案します。

「社会学部同窓会定期総会を多摩キャンパスで」ぜひとも総会でご意見を願ひ致します。

【2025 年度の基本方針】

○三つの柱
①同窓生相互の親睦 ②大学・在学生の支援 ③同窓会文化の発展

○昨年度に引き続き、「会費は在学生のため」を基本理念とした在学生支援事業を積極的に推進していきます。

【多摩世代新役員候補紹介】

役員は、2024 年・2025 年度が任期ではありますが、木暮美菜さん（2018 年卒）に続き、新たな役員候補として次の方々をご紹介します。

○佐野武夫さん 1991 年 3 月卒 金山行孝ゼミ
同窓会報 59 号「初のオンラインイベント成功」に、中国広東省から参加の感想を寄稿いただきました。

○松本真八さん 1991 年 3 月卒 船山栄一ゼミ
同窓会報 65 号「シャカイ人 O B ・ O G」に「社会学部・射撃学科」精神は忘れない！」のタイトルで寄稿いただきました。

【2024 年度収支・決算報告にあたり】

会報 65 号で財政危機をお知らせしたところ、掲載の「2024 年度収支・決算報告」

にある通り、会費・寄付金合わせて予算額よりも多い収入となり、年度末決算では、昨年度よりも約 10 万円の収入増となりました。お心遣いいただいた皆様に感謝申し上げますと共に、今後どうぞ宜しく願ひ致します。

【2025 年度活動計画について】

総会にて 2024 年度活動報告と共に、次の活動計画を提案致します。

○六大学野球観戦（春 5 / 24 ・ 秋）

○同窓会報 66 ・ 67 号の発行（6 月、1 月）

○「授業：職業社会論支援」社会学部卒業生をゲストとして招聘、謝礼金で支援

○大人のグルメ散歩 千葉市検見川「印度料理シタール」（9 月末予定）

○箱根駅伝応援
予選会：昭和記念公園予選会（10 月 18 日）
箱根駅伝：復路 10 区、品川駅前（1 月 3 日：新年会を開催）

○卒業行事支援（3 / 24）卒業祝賀会・社会学部優秀卒業論文表彰

【2025 年度予算案について】

2025 年度の予算計画は、2024 年度と大きく変わりませんが、昨年度来懸案となっていたホームページのリニューアル作業を進めるため、社会学部同窓会資産より 50 万円を捻出する予定です。

会員の皆さまには、同窓会の発展と拡大の為に必要な経費であることをご理解ください。

第 1 号議案 2024 年度事業報告

【2024 年度事業一覧】

月日	種類	事業活動内容
4 月 15 日	大学との連携	教授会執行部との懇談 2024 年度事業概要及び連携について
4 月 24 日	○役員会（オンライン）	総会までの日程確認 同窓会報 64 号発行予定確認
5 月 6 日	作業	2024 年度定期総会案内チラシ発送作業
5 月 22 日	○役員会（オンライン）	総会前拡大役員会、総会議案等について
5 月 24 日	●応援・支援事業 ■会員懇親事業	六大学野球観戦のつどい（対明治戦）・懇親会
5 月 27 日	作業	第 64 号会報発送作業
6 月 3 日	○役員会（オンライン）	総会の仕事分担等について
6 月 8 日	■会員懇親事業	2024 年度定期総会開催 懇親会 （来賓・対面参加・オンライン参加 計 30 名）
9 月 11 日	○役員会（オンライン）	今後の活動について、HP について、会報 65 号について
9 月 28 日	■会員懇親事業	大人のグルメ散歩（神楽坂 結華楼）参加 6 名
9 月 30 日	○HP 検討役員会（オンライン）	HP・会報今後の在り方第 1 回検討会
10 月 9 日	○役員会（編集会議）	第 65 号編集会議
10 月 19 日	●応援・支援事業 ■会員懇親事業	六大学野球観戦のつどい（対慶應戦）・懇親会 学生多数参加
10 月 23 日	○HP 検討役員会（オンライン）	HP・会報今後の在り方第 2 回検討会
10 月 26 日	協賛事業	秋田大会 中会長・高橋副会長参加
11 月 18 日	●応援・支援事業	駅伝選手に新米 90 キロ差し入れ
11 月 18 日	大学との連携	教授会執行部との懇談会
11 月 19 日	○役員会（オンライン）	会報 65 号、同窓会寄付講座、卒業祝賀会等、HP について 社会学部同窓会寄付講座 社会学部授業「職業社会論」依田素味氏担当（社会学部同窓生）のゲスト講師に立川市役所職員二ノ宮真輝氏（2011 年卒）
11 月 28 日	●応援・支援事業	
12 月 9 日	作業	会報 65 号発送作業
1 月 3 日	●応援・支援事業 ■会員懇親事業	箱根駅伝応援 新年会（10 名参加）
1 月 22 日	○役員会（オンライン）	卒業祝賀会・優秀論文表彰、会報 66 号、定期総会等について
1 月 26 日	協賛事業	オール法政新年会
2 月 24 日	作業	「同窓会へのご案内」卒業生に配付チラシ袋詰め作業
3 月 13 日	○役員会（オンライン）	卒業祝賀会、会報 66 号、定期総会、HP 等について 卒業祝賀会に社会学部同窓会より補助金（10 万円）で支援 社会学部優秀卒業論文表彰 受賞者 6 名に賞状・記念品（5 千円の Amazon カード）を贈呈
3 月 24 日	●応援・支援事業	

第 2 号議案 2024 年度収支・決算及び監査報告

2024 年度収支・決算報告
2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

収入の部

費 目	予算額	決算額	差引	備 考
前年度から繰越金	746,091	746,091		
会費	1,000,000	1,086,000	△ 86,000	預り会費（次年度会費等）572,000 円含む 延納入者 311 名（本年度会費納入者 140 名・滞納金納入者 18 名）
寄付金	150,000	190,207	△ 40,207	57 件
広告料	300,000	345,000	△ 45,000	会報 65 号・66 号
総代会費	175,000	114,000	61,000	19 名参加
利息	500	181	319	三菱東京 UFJ
終身会員徴収/事務代行手数料	10,000	30,000	△ 20,000	
定期預金振替	0	0	0	
計	1,635,600	1,765,388	△ 129,888	
合 計	2,381,591	2,511,479	△ 129,888	

支出の部

費 目	予算額	決算額	差引	備 考
事業費	250,000	205,314	44,686	職業社会論商會、優秀論文表彰状・記念品（6 名）、卒業生助成 チラシ印刷
総会費	175,000	131,092	43,908	総会部門・職員会費等
会議費	40,000	23,375	16,625	懇談作業（交通費）
会報発行費	540,000	444,800	95,200	
印刷費	350,000	325,710	24,290	会報印刷（64 号・65 号）
発送費	150,000	74,969	75,031	会報発送（佐川ゆうメール便）
雑費	40,000	44,121	△ 4,121	編集会費交通費
渉外費	50,000	46,608	3,392	
賛助金他	20,000	36,608	△ 16,608	大学関係販賣へ還元・雑費
庶務費	30,000	10,000	20,000	学生会中正式開校
事務局経費	1,276,000	815,647	460,353	
人件費	600,000	419,780	180,220	事務局員費
交通費	50,000	33,822	16,178	会報発送手配、編集会議等
通信費	70,000	45,200	24,800	日本郵便送納料、広告掲載文章 等
備品費	40,000	3,300	36,700	日本 A プリケーション HAKI 更新
消耗品費	50,000	16,648	33,352	クリアファイル
印刷費	70,000	2,930	67,070	ポスター印刷代
HP 録費	300,000	198,770	101,230	HP 管理更新料（未払い金あり取戻へ）
事務家賃併料	36,000	36,000	0	
雑費	60,000	59,197	803	会費払込手数料
予備費	50,591	0	50,591	
計	2,381,591	1,666,836	714,755	
未払金		0		
次年度へ繰越金		844,643		2024 年度 2,511,479（収入）－1,666,832（支出）
合 計	2,381,591	2,511,479		2024 年度総収入 2,511,479

※この他、社会学部同窓会資産として定期預金 5,000,000 円を所有しています。

法政大学社会学部同窓会

副会長
事務局員 高橋 敏

TEL. 090-1802-2908
E-mail : binta0185@gmail.com
1978 年 3 月卒 金山行孝ゼミ

職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ

教務主任 吉川 新吾

元 織研新聞記者
建築やアパレル・ファッション業界で働きたい方の相談歓迎！
E-mail shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987 年 3 月卒 田中義久ゼミ

法政大学社会学部同窓会

事務局長 赤池 慎一

携帯 090-5585-1049
akaike@mri.biglobe.ne.jp
1986 年 3 月卒 田中義久ゼミ

社会学部「職業社会論」で学部同窓会寄付講座を実施

ゲスト講師 立川市役所健康推進課主任
二ノ宮真輝さん
(2011年卒、間島正秀ゼミ)

2024年11月28日 4限、社会学部出身で同窓会理事でもあり、社会学部兼任講師の依田素味さんが担当する「職業社会論」において、「社会学部を卒業して職業に就く」をテーマに、今年度も社会学部卒業生をゲスト講師として登壇いただく寄付講座が開催されました。

多摩キャンパスB201教室に1年生から4年生まで155人の学生が出席しました。

二ノ宮さんからは、民間の信用金庫への出向のことを含め、業務としてのジョブローテーション、地方公務員として働くという経験をお話いただきました。また、お子さんが所属されているラグビーチームの



◆事務局の電話・FAX:042 (783) 2421
mail:hoseishado2421@gmail.com



大人のグルメ散歩 大学同窓生のお店

78年社会学科卒業生の増田泰観さん
経営のインド料理店・シタール

今回は、会報65号の「学部卒業生のお店紹介」と、本号66号の「シヤカイ人O B・OG」でご登場いただいた、1978年社会学科卒の増田泰観さんが経営されているインド料理店「シタール」(千葉市花見川区検見川町)の訪問を計画しています。
(写真は「シタール」外観)

◆参加を希望される方は、同窓会事務局に電話・FAX・メール、いずれかの方法で会員番号・お名前をお知らせください。

◆予定日 9月27日(土) 昼食を参加者で(詳しくは後ほど学部同窓会HPに掲載)。

◆参加を希望される方は、同窓会事務局に電話・FAX・メール、いずれかの方法で会員番号・お名前をお知らせください。

社会学部同窓会キャラクター決定

えこぴよんの友だちは「しゃかピョン」
町田市の市鳥・カワセミキャラは「たまセミ」

学部棟の外壁は周囲となじむように設計

バスを降りてエググドームから坂をのぼると、高層の社会学部棟が見えますね。

近づいて、外壁のタイルを観察してみてください。タイルの表面に細かい筋(スクラッチ)が入っています。年月を経て、その溝には自然にほこりが入りま

す。少しグレーがかつて、周囲の自然とも程よくなじむようにと設計されました。

社会学部同窓会のキャラクターに名前を付けていただき、ありがとうございます！

多摩キャンのトリビアをナビゲートしてく

れる、法政大学のキャラクター「えこぴよん」の友だちは「しゃかピョン」、町田市鳥カワセミキャラは「たまセミ」に決まりました。

学部の自然とも程よくなじむようにと設計されました。

学部の自然とも程よくなじむようにと設計されました。



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中！(終身会員 30,000円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

<https://hoseinet.or.jp>

法政大学校友会

検索

会長 竹中宣雄

副会長 田崎 稔 大森廣行 三井和夫 中村寿美子
石渡洋行 岡本眞司 池谷文雄 田中利幸

監事 発地敏彦

飯塚 昇
坂本考史

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4 階
TEL 03-3264-1831 FAX 03-3264-4770 E-Mail : jimukyoku@hoseinet.or.jp